

品川区でも

高齢者に

月1万円

入院時支援金を

入院時支援金は、中野区、新宿区、千代田区でも実施
入院時紙おむつ代現金支給は、品川以外の22区で実施

多くの区民が望む入院時の紙おむつ代の現金支給は、品川区以外の22区で実施されています。入院時支援金を、品川区でもぜひ実現させましょう。



大井町駅前にて、区議団が条例提案宣伝

消費税増税は社会保障のためと言いつつ、今国会では、病院から患者・お年寄りを追い出し、介護サービス切り捨てと負担増を強いる医療・介護総合法が、自民・公明の賛成多数で強行成立しました。そして、後期高齢者医療保険料の大幅値上げ、年金の削減、消費税8%など「暮らしが成り立たない」と悲鳴が上がっています。

この入院時支援金の提案は、高齢者とその家族の負担を少しでも軽減しようというものです。

すでに、中野区や、新宿区、千代田区でも実施され、区民に喜ばれています。

日本共産党の提案ポイント

- ①対象 医療機関に入院した満75歳以上の区民
- ②支給額 月1万円を限度に実費相当額
- ③実施開始 今年の12月1日より

日本共産党品川区議団が6月27日、区議会に高齢者医療入院時負担軽減支援金の支給に関する（入院時支援金）条例案を提出しました。区議会で可決されれば、品川区が実施することになります。